

ホ

HANDA HOUJINKAI

ホ

ぽいっぽ



ホームページ <http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/handa>

1

VOL.271



税の活動で企業・社会に貢献 法人会

安心を最も進んだカタチでお届けします。



テレコミュニケーション技術を利用した

- ★ホームセキュリティ
- ★オフィスセキュリティ
- ★ショップセキュリティ

おかげさまで、地域と共に歩んでまいりました

tlcm 日本テレコム警備株式会社

〒462-0808

名古屋市北区上飯田通2丁目4番地
TEL 052-325-7031 FAX 052-325-7032
<http://www.tlcm.co.jp/> E-mail: eiyoubu@tlcm.co.jp



あペクリニック
〒475-0006 愛知県半田市
南大矢知町2丁目41-1
TEL: 0569-28-0360
FAX: 0569-28-0831

URL: <http://medi-life.jp/>



知多リハビリテーション病院
〒475-0017
愛知県半田市有脇町13-101
TEL: 0569-20-2210
FAX: 0569-20-2212



ニューチョウザン
乳竇山 報恩寺
住職 新美忍雄

〒470-3233
愛知県知多郡美浜町奥田字会下前39番地
TEL・FAX 0569-87-0438

報恩寺は、
風光明媚な美浜の地に有り。
知多四国霊場五十七番札所にて、
信仰、健康、観光、
二百年以上の歴史有る霊場へ、
同行二人、鈴の音に洗心行を。
報恩寺は、
愛知梅花三十三観音札所の二十二番なり。
「現当の二世の安楽観世音、
心奥田の報恩の寺」
御詠歌を唱え、
お慈悲のまなこに照らされて下さい。



半田税務署 署長 神野啓二

平成29年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

一般社団法人半田法人会会員の皆様には、日ごろから税務行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴法人会におかれましては、これまで会員企業の発展のほか、「チャリティコンサート」、「祭・de・TAX」をはじめ、昨年は高校生を対象とした「高校生フォーラム」の開催など、社会貢献活動や税の啓発活動に積極的に取り組んでおられることに対しまして、深く敬意を表する次第であります。

新しい年を迎えられ、より一層、会員企業と地域社会の発展に貢献されますことをご期待申し上げます。



半田法人会 会長 安川彰吉

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、日本経済は、政府および日銀による各種政策を背景に、企業業績は高い水準にあるものの、為替の急激な変動や海外の地勢リスクによる国内景気の下押し懸念など予断を許さない状況が続いております。

こうしたなか、政府はGDP600兆円目標を中心とした「日本再興戦略」を強力に推進する目的で「官民戦略プロジェクト10」を掲げました。

そうしたなかで、企業側も引き続き企業経営力の強化が求められております。昨年も申し上げましたが、企業経営力を分数にたとえるならば、

ば、分子活動として、IoTに代表される科学技術イノベーションの積極的な活用など、新たな市場創造で付加価値を増加させる一方、分母活動として、創意工夫の更なる発揮など個々の会社自身が一人当たりの生産性向上を図ってコストを下げていく、その両方をそれぞれの経営者が強力に推進することが、社会や経済の活性化につながるかと考えております。

今後も法人会としましては、会員企業の活動を税を中心に様々な形で支援してまいります。



さて、昨年より運用が始まったマイナンバー制度は、行政手続の効率化・透明性を高め、国民の皆様方にも利便性が高い、公平・公正な社会の実現を目的に導入された制度で、我々国税組織にとっても、最重要課題の一つとして、適切な運用に取り組んでいく必要があります。

法人会会員の皆様には、税務行政の良き理解者として、引き続き、マイナンバー制度をはじめとした各種取組に対しまして、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、一般社団法人半田法人会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝並びに事業の益々のご繁栄を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

1試合1試合を大切に 普段通りにジャッジ



国際審判員
(公益財団法人日本サッカー協会)

佐藤隆治

1ーリオ五輪のサッカー男子予選で主審を務められ、いかがでしたか？

審判として3試合に関わり、グループAの第二試合のデンマーク対南アフリカ戦で主審を務めました。もっと緊張するかと思いましたが、いつも通りに目の前のことに取り組みました。五輪ならではの雰囲気も味わえ、貴重な経験でした。

9月1日からはワールドカップ(W杯)ロシア大会のアジア最終予選が始まっています。どの国も「絶対勝たなければいけない」と試合に臨み、それをジャッジする責任の重みも感じています。だからと言って特別なことをするのはなく、普段通りのことを積み重ねていくことが大事だと思っています。

1ー海外との時差、気候、習慣など、それぞれ異なった環境の中での「普段通り」は大変ですね。

例えば日本の2月・3月にはサウジアラビアの気温は40度くらいです。10度を切っている日本から、10数時間かけて到着し、いきなり40度の中の試合で熱中症になったり、頭が痛くなったりして、試合中に倒れてしまうレフェリーもいます。レフェリーが交代することはなかなか理解されないことであり、我々は汚点だと思っていますので、プライドを持って準備をして試合に臨みます。

また、10月にW杯のアジア最終予選のイラン・韓国戦の審判をしますが、イランのスタジアムのキャパは10万人です。(日産スタジアムは72327席)経験したことのない10万人の中で、自分がど

れだけ普段通りできるかと、不安やプレッシャーはありますが、それと同じくらい楽しみです。ゲームは生ものとか生き物と言われることがあります、同じ状況はないので、常にチャレンジしながら、臨機応変に対応していくことが大切で、適応能力と柔軟性が求められます。

1ー強靱な精神力と、カラダのバランスが大切ですね。

フィジカル、特に走力については高いレベルを求められます。海外では走れない審判員は生き残れません。1試合で10キロから12キロくらい走り、ポジションによっては選手より多く走ることもあります。僕の強みは『走力』だと思っていますが、Jリーグの選手は平均20代前半なので、一回り以上若い選手と同じピッチで勝負せざるを得ません。特に今のサッカーはスピードが重視され、ボールを奪ってから10秒以内にシュートまで結びつく速攻がトレンドであり、レフェリーも必死です。テレビ画面にレフェリーが映るのは、それだけレフェリーも走っているということなんです。

時々、「プロ審判員の仕事は、週末の試合だけでしょう」と言われることがあります。メインは審判ですが、フィジカルの強化、ケガをしない体作りを目的とした日々のトレーニングは、必要不可欠です。またトレーニングと同様に体のケアのために、針治療、マッサージ、電気治療などの施術をし、酸素ボックスを利用しています。試合前にはアドレナリンが出て、「まだやれる」と思うんですね。実際は体が悲鳴を上げていても、そ



久比町・阿久比町

1977年名古屋生まれ。阿久比町在住。
2000年筑波大学卒業後、教員生活を送る。
2004年1級審判員に登録。2009年国際審判登録。

れを自分で感じられないこともありま
す。だから今の体の状態をドクターに客
観的に見てもらい、その診断を参考にト
レーニングをしています。それも僕の仕
事だと思っています。移動、睡眠、休養
もそうで、極論を言えば食べることも仕
事で、基本的なバランスを考えながら食
事をしています。コンディション把握の
ために、毎日の体重測定も欠かせませ
ん。仕事で100%の力を出すための生
活サイクルをしています。それがプロ
の使命と考えています。

ーところで、日本にプロの審判員は何
人いらっしゃいますか？

現在、1級審判員は200人弱で、そ
の中で笛を吹く主審のプロ審判員が10人
で、副審が4人です。1級の中から16人
の国際審判員（主審7名、副審9名）が
日本サッカー協会から推薦を受け、
FIFAが登録承認します。1級審判員
は誰もが国際審判員になれる要素を持っ
ていますが、パフォーマンス力や構成年
齢などのバランスを加味して推薦されま
す。僕はちょうど枠があった時に登録で
き、タイミングが良かったんですね。国
際審判員になれて嬉しかったのですが、
もともとは審判員に文句言っていた選手
でしたから、審判員は嫌いでした（笑）

ー嫌いだっのに（笑）、審判員に。
僕とサッカーとの出会いは小学校のと
きです。小さな学校で野球、水泳、陸

上、サッカーと季節に応じた部活動をし
ていました。中学生から大学までサッカ
ー部で、その後の教員時代はサッカー部
の指導をし、いつもサッカーと関わって
いました。教員の時に2級審判員の資格
を持つていましたが、その時にたまたま
2002年のW杯主審の上川徹氏の講演
会がありました。話を聞いて、眠ってい
た思いが目覚めたというか、審判員にな
ろうと思ひ、結婚後にプロ審判員になり
ました。

ー現在は阿久比町在住ですが、阿久比
との関わりは？

Jリーグの審判で国内を飛び回り、海
外に行くことも多いので、移動に便利な
場所を探しました。そして1年の半分は
自宅を留守にするので、東浦町生まれの
妻の実家に近いということもあって、阿
久比町に住むことにしました。2010
年に名古屋から移住し、何事もなければ
ここで骨を埋めるつもりです。僕がお手
伝い出来ることは何かと考え、毎年10月
の小中学生の大会『AGUIサッカーフ
ェスティバル』で審判をやらせてもらっ
ています。

ーお子さんたちは感激するでしょうね。

子どもたちより、大人の方が恐縮され
ますが、「今日のレフェリーはJリーグ
でやっている人だよ」と聞くと、ちよっ
と印象が変わるかなと感じています。日
本では、レフェリーは敵だと思っ

風潮があります。レフェリーと選手はジ
ヤッジする側、される側という構図は変
えられなくて、レフェリーがいないと試
合は成り立ちません。子どもたちには
「レフェリーは敵ではないんだよ。自分
たちと一緒に、サッカーが大好きな仲間
なんだよ」と話していますが、そういう
意識が育ってくれば嬉しいですね。僕
が子どもたちに教えられることは、そん
なことかなと思っています。

サッカーは世界共通のスポーツです。
日本では『敵という意識』がレフェリー
のステータスを下げている要因だと感じ
ていますが、海外ではサッカーの認知度
や、レフェリーのステータスは高いです
ね。僕自身も審判をやっているが故に、
海外にも多くの友人がいます。日本では
Jリーグが始まってから20年ちょっと
で、イングランドのプロリーグは100
年続いています。その差は歴然としてい
ますが、僕の次の世代くらいに、海外並
みになったらと期待しています。そし
て、今後日本でもサッカーの人気もつ
と高まり、文化として根付いていたら
と願っています

色々やるべきことはありますが、今は
2018年のワールドカップに向けて動
いています。そこに行くことが出来れ
ば、東京オリンピックも見えてくるかも
しれません。まずは1試合1試合が大切
に、普段通り、審判員としての役目を務
めることだと思っています。

（取材日／2016年9月29日）

趣味／何も考えずボーっとすること。

（タイトな生活の中で、そういう時間は取れませんが）子どもと遊ぶこと。
座右の銘／どうせやるなら一生懸命。

第14回 第16回

バトルタックスめりえコンテスト 短歌入賞作品



原画

対象：めりえ／知多半島5市5町の小学生

短歌／知多半島5市5町の中学生

審査員：長田昇氏(画家半田市在住) 他

応募総数：めりえ4233点 短歌1899点

学校 賞：めりえの部(武豊町立武豊小学校)

(最優秀賞受賞校) 短歌の部(知多市立東部中学校)

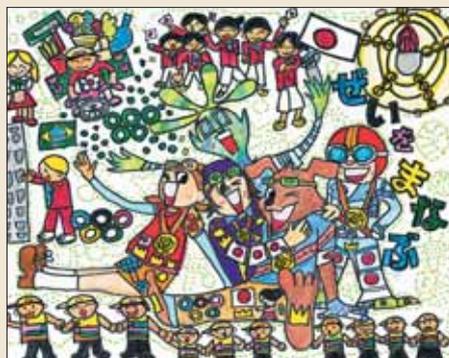
小学生の部

めりえ結果



最優秀賞

武豊町・武豊小5年 大西 梨央

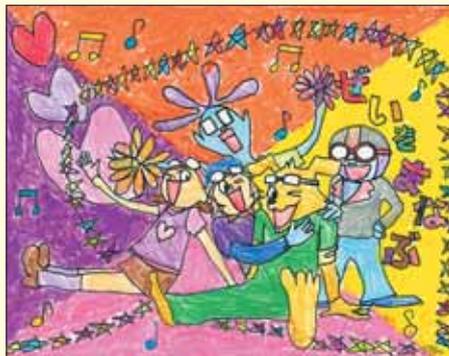


半田税務連絡協議会会長賞
武豊町・富貴小3年 田中 小春

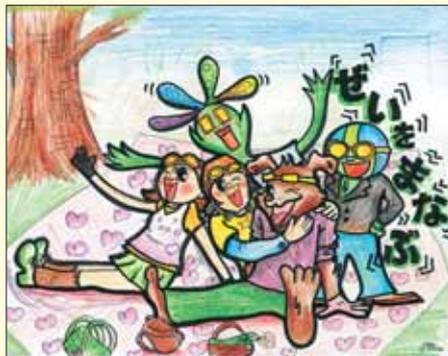


半田租税教育推進協議会会長賞
半田市・雁宿小5年 伊藤 瑞輝

優秀賞



常滑市・鬼崎小1年 柳澤 紗更

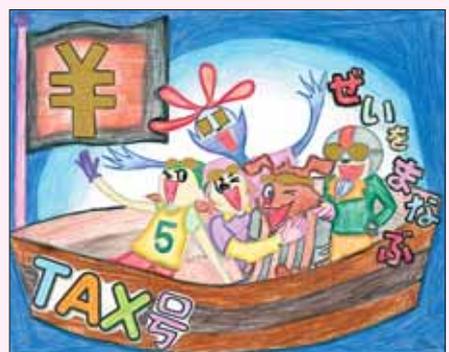


半田市・乙川小5年 入山 もも



半田市・雁宿小6年 榊原 悠斗

優良賞



東浦町・森岡小3年 鈴木 千晴



半田市・亀崎小2年 鈴木 温大



半田市・花園小1年 山口 呂菜



常滑市・西浦南小6年 岩田 ゆきは



武豊町・緑丘小5年 鈴木 真凜



知多市・八幡小4年 菅原 真斗

最優秀賞

知多市・東部中1年 小菅 悠希
ありがとう 教育・医療 平等に
いつか私も 支える側に

半田税務連絡協議会会長賞

半田市・青山中1年 稲垣 快仁
税金は 輝く未来 作る種
小さな種に 未来をTAX (たくす)

優秀賞 半田市・成岩中1年 竹内 巴菜

同じ国 暮らす仲間で 支え合う
果たした義務に 答える政治

優秀賞 常滑市・南陵中3年 久田 美晴

ひろげよう 税でつながる 地域の輪
豊かな町で 笑顔をかたち

優良賞 知多市・東部中2年 小國 愛咲

活気ある 明るい町への 第一歩
みんなで納税 明るい未来

優良賞 大府市・大府中1年 竹内 結衣

税金は 未来をつなぐ かけはしだ
自分のために みんなのために

優良賞 東海市・名和中2年 渡辺 晃佑

安全で 安心できる 町づくり
平和な未来 税金にたくす

風刺賞 東海市・名和中1年 小島 淑楓

タバコ吸い ビール飲んでる 父親は
税金払うが 体はこわす

風刺賞 半田市・青山中3年 大黒 遥希

僕達の 税金むだに しないでよ
そのむだ使いが 未来をかえる

審査員特別賞



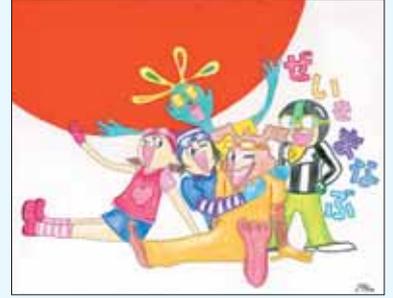
原画デザイナー賞
知多市・旭北小1年 佐藤 紘侑



長田審査委員長賞
半田市・亀崎小5年 福井 琥太郎



女性部会長賞
大府市・東山小4年 伊藤 清加



事業委員長賞
半田市・花園小3年 東 大輝



青年部会長賞
知多市・旭北小5年 辻 彩叶

ぬりえコンテスト結果

賞候補作品	120点
最優秀賞	1点
半田租税教育推進協議会会長賞	1点
半田税務連絡協議会会長賞	1点
優秀賞	3点
優良賞	6点
審査員特別賞	5点
地区優良賞	12点
入賞	91点
入選	909点

地区優良賞

半田(成岩)地区 半田(半田)地区 半田(乙川)地区 半田(亀崎)地区 阿久比地区
東浦地区 大府地区 東海地区 知多地区 常滑地区 武豊地区 美浜地区

半田市・亀崎小5年
新美 堅太



半田市・乙川東小4年
立松 侑真



半田市・雁宿小3年
可知 干洋



半田市・成岩小1年
橋本 流



東海市・三ツ池小5年
植田 優花



大府市・共長小1年
大井 咲輝



東浦町・石浜西小1年
小笠原 陸斗



阿久比町・英比小2年
澤田 隼乃介



美浜町・河和小3年
大岩 紘也



武豊町・武豊小3年
森田 爽裕



常滑市・常滑西小4年
白崎 美空



知多市・八幡小3年
木村 秋音





税の活動で企業・社会に貢献 法人会



法人会のビジネスガード
Business Guard Series



会員企業をサポートする、AIUのリスクソリューション

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

法人会の
ハイパーメディカル

(ハイパー任意労災 メディカル特約)
病気になる医療補償

業務災害総合保険
疾病入院医療費用補償特約・
疾病入院医療保険金支払特約
等セット



地震災害の
リスクをガード

法人会の
ハイパー任意労災

政府労災の上乗せ補償

業務災害総合保険
地震・噴火・津波危険補償特約
等セット

充実の福利厚生サービス※

- ハロー健康相談24
- メンタルケアカウンセリングサービス
- セカンドオピニオンアレンジサービス

※本サービスはAIU保険会社がティーベック株式会社に委託してご提供します。ご契約の内容により、ご利用可能なサービスが異なりますので、お問合せください。

AIU損害保険株式会社

URL:<http://www.aiu.co.jp>

お問合せ先

名古屋支店

〒460-0003
名古屋市中区錦2-4-15 (ORE錦二丁目ビル11F)
TEL.052-857-2020 FAX.052-857-2320

(受付時間：午前9時から午後5時まで土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。

愛知をひとつにするのはスポーツだ!!
AICHI Sports Magazine
Standard 愛知



アマチュアアスリートを応援する
愛知のスポーツマガジン!

1・2 2017
月号
定価
850円

12.30 [fri] 発売!

お求めは愛知県内の各書店で!

(一部取扱いの無い店舗もございます。ご了承ください。)

BURA-GURU
知多半島観光情報誌

ぷぷりぐるり 知多半島 2017年版 3月発売予定

私の好物
いなり寿司



(株)縄文堂商会 (知多市)
代表取締役 林 秀人



ほとんど好き嫌いはありません。唯一、給食で食べて嫌な思い出がある鯨肉が大嫌いでしたが、旅先でたまたま美味しい鯨肉の刺身に出会い感動しました。

家内の作るカレー風味のマカロニサラダ、鰻やステーキなどごちそうも好きですが、一番の好物はいなり寿司です。甘くてジューシーなところが良いですね。

仕事柄お弁当を食べる機会が多いのですが、仕出し弁当や、にぎり寿司などよりも、助六寿司が出た方がうれしくいらいます。お寿司屋さんでもいなり寿司をよく食べます。

子どもの頃からお祭りや、運動会などで、母親が作ってくれたおふくろの味でもあります。特にこだわりの無くシンプルなもので良いのですが、やっぱり揚げが甘くてジューシーなものが良いですね。

目次

index

1	新年のごあいさつ 半田法人会会長 安川彰吉 半田税務署署長 神野啓一
2	歩一歩インタビュー 1 試合1試合を大切に、普段通りにジャッジ 国際審判員(公財団法人日本サッカー協会) 佐藤隆治
4	祭・de・TAX・i6 優秀作品紹介
7	私の好物 いなり寿司 (株)縄文堂商会代表取締役 林 秀人
8	半田税務職員・素顔で語る 当たり前の事を、当たり前に！ 半田税務署 副署長 井上浩二 税務署からのお知らせ
9	平成29年度税制改正に関する提言
10	平成29年度高校生フォーラム 〈税を考えよう〉
12	第1回高校生フォーラム 〈税を考えよう〉
13	私の経営 安心・安全、毎日出来立ての味を (有)ローザン又代表取締役 大矢慎治
14	女性部会 第2回チャリティーコンサート
15	青年部会 豊和製陶(株)代表取締役 関 豊晃 (株)aiサービス代表取締役 清水信浩
16	フォトレポート 平成28年度合同納税表彰式・新入会員の紹介
18	メンバーズ 三輝工業(株) (株)丸又商店
20	私の好きなものNO.1 ペット (資)勿驚社 代表社員 榊原 晃 スキューバーダイビング・骨董 (株)豆千待月 代表取締役 鈴木邦弘
21	知多の酒巡り 丸二酒造(株)
22	旅 諏訪への旅 (株)衣浦電機製作所代表取締役 竹内稔幸
23	知多半島のアーティスト／野村正二(日本画家)

表紙

日本サッカー協会に所属する国際審判員の主審は7名(副審9名)その一人として活躍する佐藤隆治氏。先ずは2018年のFIFAワールドカップに向けて始動中！(阿久比町在住)

● 法人会と税務署は車の両輪 ●



— 職歴等 —

昭和60年4月に大阪国税局に採用されて31年になりますが、これまで大阪国税局管内の下京税務署を振り出しに6の税務署と3度の大阪国税局勤務のほか、大阪国税不服審判所に1度勤務しています。主に資産税に関する部署で勤務していますが、大阪国税局では資産課税課のほか、個人課税課で2年勤務したこともあります。

— これまでの仕事の思い出 —

この職場に入ってから以来、中でも特に思い出深いのは、個人課税課での勤務と審判所での勤務です。

個人課税課には平成14年7月から平成16年7月まで勤務したのですが、その2年目の確定申告期に「閉庁日対応」が実施されました。今ではすっかり定着した閉庁日対応ですが、当時は「そもそも休日出勤は何に基づいて命令できるのか」とか「休日出勤するかどうか」といった初歩的な検討から入り、関係各部署や国税庁とも議論を交わしながら今の体制を整備してきました。特に閉庁日対応を検討する専担部署におりましたの

「当たり前前」の事を、当たり前前に！

井上浩二

半田税務署 副署長

いのうえ・こうじプロフィール

昭和60年大阪国税局採用、同61年下京税務署資産課税部門、平成元年右京税務署資産課税部門、同5年西淀川税務署個人課税部門(資産担当)、同7年大阪国税不服審判所、同11年大阪国税局課税第一部資産評価官、同13年大阪国税局課税第一部資産課税課、同14年大阪国税局課税第一部個人課税課、同16年大阪国税局課税第一部資産課税課、同18年東大阪税務署総務課課長補佐、同19年豊能税務署資産課税部門連絡調整官、同20年大阪国税局課税第一部資産課税課主査、同21年大阪国税局課税第一部資産課税課連絡調整官、同23年峰山税務署総務課長、同24年大阪国税局総務部納税者支援調整官、同26年大阪国税局課税第一部資産課税課課長補佐、同28年現職。

で、8月初旬から年末にかけて、休日も返上で仕事に明け暮れていたことを覚えていています。

また、審判所では審理部にも在籍していましたが、当時上司(審判官)が裁判所から出向されていた裁判官でした。今では外部登用も多く行われていますが、当時は、大阪では所長と審判官の2名のみで、その審判官に仕えることができ、本当に勉強になったと思っています。特に印象に残っているのが、当時の上司から「法律というものは社会一般常識を文書化したもの」と言われたことがありますが、難しい条文でもその法律ができた趣旨や背景、又はその法律が予定している射程距離を踏まえ、一般常識で判断すれば、大方、その判断に誤りはないというもので、もちろん極論だとは思いますが、今の私の仕事に対する考え方の基本になっていると思っています。

— 仕事に取り組む基本姿勢 —

パナソニックの創業者、故松下幸之助氏は、生前、様々な語録を残しておられます。その中の一つに「雨が降れば傘をさす」という言葉があります。雨が降れば誰もが当たり前のように傘を差します。この言葉は「誰もが当たり前と思うことは当たり前前として行う」とつまり、「普通に考えてやるべき事は当然やっつけていく」と私自身理解しています。様々な難題も、難しく考えるのではなく「シンプルに考えればどうすべきか」という視点で取り組み、これまで色々な仕事に対処してこれたのではないのかと思っています。

— 知多半島の印象 —

生まれも育ちも関西ですので、正直、半田税務署へ異動と聞いた時には、「そ

れどこ?」「パンダ税務署?」という感じでしたし、「知多半島」と聞いてもピンときませんでした。しかし着任後、自分で見聞し、また、色々な方からお話を伺っていくうちに、「税務署として、非常に面白い地域」という印象を持っています。管内5市5町と広いという事もありますが、第一次産業から第三次産業のほか、酒蔵や醤油・味噌の醸造所も多数あり、更には中部国際空港を擁しており、全国500余りある税務署の中でも珍しいくらい有りとあらゆる産業が知多半島にはあります。それに加えて深い歴史もあり、縁あって、このような署で仕事ができるわけですから、知多半島をしつかり勉強したいと思っています。

— 法人会についての印象 —

こちらに来て驚いた事の一つに、「半田法人会が地域社会に対して、正しい税知識の普及活動等に極めて積極的に取り組んでおられる」という点があります。まだ半年足らずですが、様々な場面で税務行政の円滑な遂行に多大な貢献をいただいていると実感しております。

神野署長の言葉をお借りすれば、「法人会と税務署は車の両輪」だと思えます。地域社会に根付き、適正・公平な申告・納税という目的を達成するためには、それぞれが車の両輪となって取り組む必要があると考えており、また、マイナンバーの本格導入といった様々な課題に対応していくためにも、皆様方の支援が不可欠であると考えておりますので、引き続き、力強いご支援を賜りますようお願いいたします。



半田税務署からのお知らせ

ご案内

社会保障・税番号制度 ～マイナンバー制度～



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、マイナンバー制度が始まりました。

国税分野におけるポイント



税務関係書類(申告書・申請書など)にマイナンバーを記載してください

▶マイナンバーの記載が必要となる時期(例)

	記載対象	一般的な場合の提出時期
所得税	平成28年分以降の申告書	(平成28年分の場合) ⇒平成29年2月16日から3月15日まで
贈与税	平成28年1月1日の属する年分以降の申告書	(平成28年分の場合) ⇒平成29年2月1日から3月15日まで
消費税	平成28年1月1日以降に開始する課税期間に係る申告書	(平成28年分の場合) ⇒平成29年3月31日まで
相続税	平成28年1月1日以降の相続又は遺贈に係る申告書	(平成28年1月1日に相続があったことを知った場合) ⇒平成28年11月1日まで
法定調書 *1	平成28年1月1日以降の金銭等の支払等に係る法定調書	(例)平成28年分給与所得の源泉徴収票、平成28年分報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書 ⇒平成29年1月31日まで
申請書・届出書*2	平成28年1月1日以降に提出するマイナンバーの記載が必要となる申告書等	各税法に規定する提出時期

*1 法定調書の対象となる金銭の支払を受ける方等の番号も記載する必要があります。

なお、本人へ交付する給与所得の源泉徴収票や特定口座年間取引報告書などへのマイナンバーの記載は不要です。

*2 平成28年度税制改正より一部の申請書・届出書について、マイナンバーの記載が不要となりました。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。



税務関係書類を提出する際に、本人確認が必要になります

税務署ではなりすましを防止するための本人確認(番号確認及び身元確認)を行いますので、マイナンバーを記載した申告書等の税務関係書類を提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

《本人確認を行うときに使用する書類の例》

例1 マイナンバーカード(個人番号カード)のみ [番号確認及び身元確認書類]

例2 通知カード [番号確認種類] + 運転免許証、公的医療保険の被保険者証など [身元確認書類]

例1 マイナンバーカード



(表面)



(裏面)

マイナンバーカードの写しで本人確認を行う場合は、表面及び裏面の写しが必要となりますので、ご注意ください。

例2 通知カード



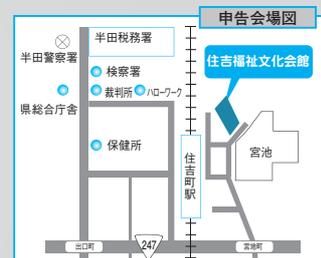
+
身元確認書類

ご自宅での確定申告書等の作成が困難、 作成方法がご不明な方

確定申告会場は、『住吉福祉文化会館』2階です。(半田市宮路町53)

【開設期間】 平成29年2月16日(木)～3月15日(水)の月曜日～金曜日
*2月19日と2月26日の日曜日に限り開設します。

【開設時間】 午前9時～午後5時(受付終了時間:午後4時)
*会場の混雑の状況により、受付を早めに終了する場合があります。
*住吉福祉文化会館へのお問い合わせは、ご遠慮ください。



平成29年度税制改正スローガン



- 経済の再生と財政健全化を目指し、
歳出・歳入の一体的改革を！
- 適正な負担と給付の重点化・効率化で、
持続可能な社会保障制度の確立を！
- 中小企業の重要性を認識し、
活性化に資する税制措置の拡充を！
- 中小企業にとって事業承継は重要な課題。
本格的な事業承継税制の創設を！！



税・財政改革のあり方

● 社会保障制度に対する基本的考え方

我が国は今後10年を経ずして、団塊の世代すべてが後期高齢者となるなど、超高齢化社会に入る。持続可能な社会保障制度の構築は喫緊の課題であり、「給付」を「重点化・効率化」によって可能な限り抑制するとともに、適正な「負担」を確保する必要がある。

「社会保障と税の一体改革」はこの理念に基づいて策定されたが、消費税率10%への引き上げが再延期されたことで改革工程に狂いが生じた。このため、消費税率1%分の税収を充てる予定だった「社会保障の充実」が焦点となっている。

政府は赤字国債に頼ることなく可能な限り実施するとしているが、その財源については明確になっていない。改革の理念に照らせば充実策は延期するのが筋であり、仮に実施するならば給付面の見直しを柱に安定財源を捻出すべきである。

少子化対策を含む社会保障のあり方では「自助」「公助」だけでなく、社会全体で支え合う「共助」の役割も重要であり、これらの範囲をバランスよく見直していく必要がある。また、医療費・介護費の抑制につながる注目されている健康寿命の問題についても、客観的なデータ分析に基づく実効性のある取り組みが求められる。

(1) 年金については、「マクロ経済スライドの厳格対応」「支給開始年齢の引き

上げ」「高所得高齢者の基礎年金国庫負担相当分の年金給付削減」等、抜本的な施策を実施する。

(2) 医療については、成長分野と位置付け、大胆な規制改革を行う必要がある。給付の急増を抑制するために診療報酬（本体）体系を見直すとともに、ジェネリックの普及率80%以上を早期に達成する。

(3) 介護保険については、制度の持続性を高めるために真に介護が必要な者とそうでない者にメリハリをつけ、給付のあり方を見直す。

(4) 生活保護については、給付水準のあり方などを見直すとともに、不正受給の防止などさらなる厳格な運用が不可欠である。

(5) 少子化対策では、現金給付より保育所や学童保育等を整備するなどの現物給付に重点を置くべきである。なお、子ども・子育て支援等の取り組みを着実に推進するためには安定財源を確保する必要がある。

(6) 企業の過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような社会保障制度の確立が求められる。

● 行政改革の徹底

消費税率10%への引き上げが再延期されたが、財政健全化と社会保障の安定財源を確保するには、増税が不可欠であることは指摘するまでもない。しかし、増税が国民に痛みを求めるもの

であることに変わりはない。「行革の徹底」がその前提とされたのはこのためである。そして、「行革の徹底」にはこれまでも指摘されてきたように、地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づいて自ら身を削ることが何より必要である。そうした観点から現状をみると、改革は遅々と進んでいないようにみえる。

例えば、衆議院の選挙制度をめぐり「1票の格差」是正を目的に定数を「0増10減」とする改正が行われたが、本来の大胆な議員定数削減には至っていない。近年、税金が含まれている政治資金にも、不適切とされる支出が目立っている。国民の政治不信を払拭するためにも、政治資金規正法の見直しなどをを行い、使途の適正化を図るべきである。

行革を徹底するために以下の諸施策について、直ちに明確な期限と数値目標を定めて改革を断行するよう強く求めたい。

(1) 国・地方における議員定数の大胆な削減、歳費の抑制。

(2) 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方公務員の人員削減と、能力を重視した賃金体系による人件費の抑制。

(3) 特別会計と独立行政法人の無駄の削減。

(4) 積極的な民間活力導入を行い成長につなげる。



平成29年度税制改正に関する提言

一部抜粋

半田法人会は「平成29年度税制改正に関する提言書」を竹内税制・研修委員長から提出しました。



伊藤忠彦衆議院議員に提出。今津委員同席
(伊藤忠彦事務所・11/5)



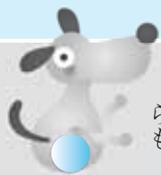
伴野豊衆議院議員に提出。今津委員同席
(伴野豊事務所・11/5)



椿原純夫半田市長に提出(半田市役所・11/9)



澤田勝半田市議会議長に提出(半田市役所・11/9)



所得金額や売上高)を使用した場合、毎年度金額が変動する、業種や企業規模によってそれぞれ指標を定める必要がある等、経営面で混乱が生じることが予想される。このため、中小企業の活力増大と成長の促進に資する観点からも、慎重に検討すべきである。

●消費税引き上げに伴う対応措置

消費税率10%への引き上げ延期に伴い、低所得者対策として導入予定の軽減税率制度も、2年半延期されることになった。しかし、軽減税率は何と言っても事業者の事務負担が大きいうえ、税制の簡素化、税務執行コストおよび税収確保などの観点から問題が多く、税率10%程度までは単一税率が望ましいことを改めて明確にしておきたい。

したがって、インボイスについては、単一税率であれば現行の「請求書等保存方式」で十分対応できるものと考えられるので、導入の必要はない。また、低所得者対策では現行の「簡素な給付措置」の見直しで対応するのが適当であることを付記しておきたい。

また、税率引き上げに向けては消費税制度の信頼性と有効性を確保する観点からも、以下の対応措置が重要である。

(1) 現在施行されている「消費税転嫁対策特別措置法」の効果等を検証し、中小企業が適正に価格転嫁できるように、さらに実効性の高い対策をとるべきである。

に伴ってより重要な課題となる。消費税の制度、執行面においてさらなる対策を講じる必要がある。

●マイナンバー制度について

マイナンバー制度は2016年1月から運用が開始されたが、国民や事業者が正しく制度を理解しているとは言い難い。政府は引き続き、制度の意義等の周知に努め、その定着に向けて取り組んでいく必要がある。

制度運用に当たっては、年金情報流出問題などを踏まえ、個人情報の漏洩、第三者の悪用を防ぐためのプライバシー保護など、制度の適切な運用が担保される措置を講じるとともに、コスト意識を徹底することが重要である。また、国民の利便性を高めるためには、e-Taxやe-LTAXを利用した場合の申告納税手続きの簡素化や各種手当等の申請手続きの簡略化を図るべきである。

今後は社会保障と税、災害対策となつている利用範囲をどこまで広げるかが大きな課題となるが、広範な国民的議論が必要である。

経済活性化と中小企業対策

●法人実効税率について

法人実効税率は平成28年度29.97%、平成30年度29.74%となり、政府が目指していたドイツ並みの「20%台」への引き下げが前倒しで実現した。日本企業の国際競争力や外国企業の対日投資などの観点からみて大きな前進である。

ただ、OECD加盟国の法人実効税率平均は約25%、アジア主要10カ国の平均は約22%となっており、これらと比較すると依然として税率格差が残っている。当面は今般の法人実効税率引き下げの効果等を確認しつつ、将来はさらなる引き下げも視野に入れる必要がある。

●中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は我が国経済の礎であり、地域経済の担い手である。グローバル化など時代や環境の変化の中で中小企業が存在感を確保し、経済社会への貢献を続けられるような税制の確立が求められる。

(1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%を時限措置(平成29年3月31日ま

で)ではなく、本則化する。なお、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。また、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれていた軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1600万円程度に引き上げる。

(2) 租税特別措置については、税の公平性・簡素化の観点から、政策目的を達したもののや適用件数の少ないものは、廃止を含めて整理合理化を行う必要があるが、中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置は、以下のとおり制度を拡充し本則化すべきである。なお、中小企業投資促進税制の適用期限が平成29年3月31日までとなっていることから、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。

① 中小企業投資促進税制については、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含める。

② 少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例については、損金算入額の上限(合計300万円)を撤廃する。

(3) 中小法人課税については、適用される中小法人の範囲(現行資本金1億円以下)を見直すことが検討されているが、資本金以外の「他の指標(例えば、所得金額や売上高)」を使用した場合、毎年度金額が変動する、業種や企業規模によってそれぞれ指標を定める必要がある等、経営面で混乱が生じることが予想される。このため、中小企業の活力増大と成長の促進に資する観点からも、慎重に検討すべきである。

第1回高校生フォーラム ～税を考えよう～



知多半島の5つの高校から応募した25名の参加者の皆さん

【目的】

- ① 高校生の皆さんに、社会の一員としての自覚を促し、貢献への意識を高くしていただく。
- ② 知識や情報を得る機会の一助とする。
- ③ 社会・仕事・業界の一端を知る機会とする。
- ④ 討論を経験することによって、多様性を体験する

7月28日、東海市民活動センターで高校生25名の参加を得て「第1回高校生フォーラム」を開催した。学校対抗税金クイズ、当会会員によるパネルディスカッション、講演会「消費税と日本の財政」（名古屋中村税務署 筆頭税務広報広聴官 岡田嘉生氏）、グループ討議などの多彩なプログラムで、税金を考える1日を過ごした。



グループ討議 優勝（1グループ）



税金クイズ



3グループ集合

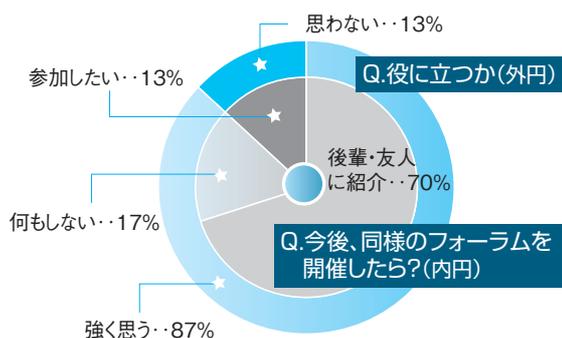


発表風景



討議風景

参加者へのアンケート結果



全体を通しての意見(抜粋)

- ・他校の生徒たちとコミュニケーションをとり自分の考えを交換するのは新鮮で楽しかった。
- ・税について興味なかったけれど、今回参加して関心が持てた。
- ・知っているようで知らなかった消費税について知ることができたのもよかった。
- ・フォーラムに参加しないと考えようとしなかったテーマと話の内容だったが、参加してよかった。
- ・フォーラムに参加して意外と知らないことだらけだったと気が付いた。
- ・今、自分が税のことを知らないのは知ろうとしないだけだということが分かりました。
- ・税の存在意義やいろんなことを知り、納税の意味を理解した。
- ・様々な人にフォーラムに参加いただき、今日の僕らのように税について興味を持ってほしい。

テーマ：「消費税増税は 是か 非か」



まとめ

★2016年7月28日に開催した高校生フォーラムディスカッションでは、以下の通り意見を集約した★

1. 消費税の増税は、「是」とする
2. 10%への引き上げ後、増税の効果を測定、後、15%までの引き上げを容認する
3. 税の使い道に関する情報には、自発的に関心をもって触れる
4. 増税分の使用は、医療分野では特に「命」をテーマとし、介護、子育てなどの社会保障の財源とする
5. 税の使い道に関する情報開示には、積極的にメディアを使う戦略が必要である

税制は、「おもしろい」の制度。人が人を思う気持ちを身近な行動で示すことと同じように、税金を納めることで「おもしろい」あふれる社会を作る

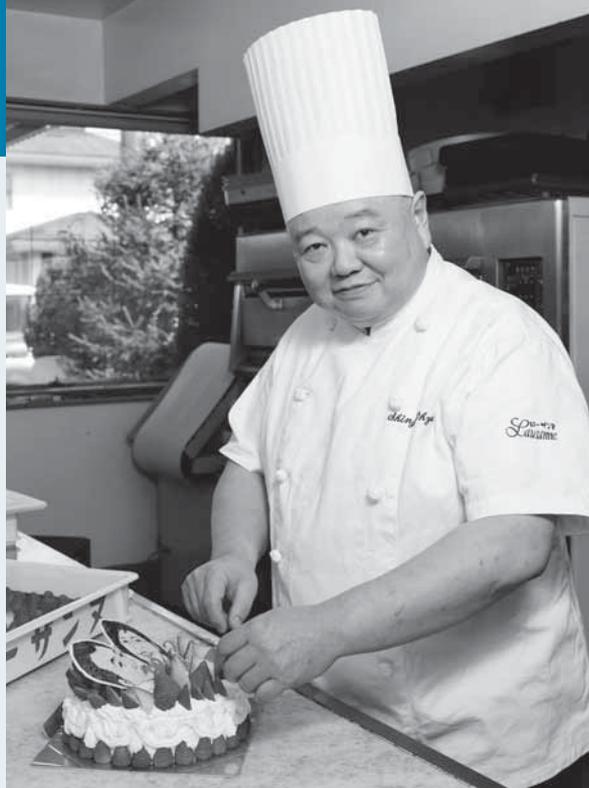


安心・安全、 毎日出来立ての味を

有限会社ローザンヌ

代表取締役 **大矢慎治**

大府市江端町5-134
TEL.0562-44-0711 FAX.0562-44-0772
HP <http://www.e-lausanne.com>



PROFILE

大府市在住 趣味：ジム通い、パソコン
洋菓子1級技能士・職業訓練指導員(菓子科)・製菓衛生師

父が昭和29年に名古屋市熱田区でローザンヌ洋菓子店を創業しました。私は大学卒業後、東京で働いていましたが、父を亡くしたのを機に家業に就きました。店を継いでいた兄の下で10年間修行の後、平成6年に有限会社ローザンヌ大府店を独立開業しました。

店舗はスイス・ローザンヌの民家をイメージして自分で設計図を描きました。内外装は木を活かした造りで、自動ドアはあえて使わず、入口の正面に洋生ショーケース、左側に焼き菓子など、贈答品をレイアウトしています。行動心理学の応用です。

自分の子どもたちに、自信を持って食べさせられる材料のみ使用しています。鶏卵は植物性飼料のみで飼育し、抗生剤、殺菌剤の残留が無いことが証明された優等生卵。肥沃な十勝平野で飼育され、牧草だけでなく、豊富な穀類を餌として

与えられた乳牛の原乳を使用した、あっさりとした後味の、北海道十勝産純生クリームを使用しています。

元来、ものづくりが好きで、大学の社会人短期集中講座に通い、イラストレーターとフォトショップを習得、ホームページやチラシ、名刺など販促物は自分でデザインしています。Facebookやブログ、ツイッターも発信中、Instagramも勉強中です。

お子さん二人の、ファミリー層を主ターゲットにしておりますので、アルコールの効いた、お菓子は提供しておりません。商品は洋生菓子30〜33種類、焼き菓子20〜25種類、フルーツゼリー、チョコプレートをはじめ、看板のクマの関連グッズも販売しています。世界にひとつしか無い、自分だけの手描きチョコプレート似顔絵デコレーションケーキ、旬の果物を使用したケ

ーキ、お客様からの要望で生まれた、江端ロールも人気です。

大量生産に背を向け手間を惜しまず、納得のいくものをお客様に召し上がっていただきたく「毎日出来立ての味を」の気持ちを大切にしていきたいと思っています。流行に流されることなく、オーナーシェフの顔の見えるお菓子作りこそ、地域に愛される、街のお菓子屋さんになれる王道だと信じております。



半田法人会 女性部会主催

第2回チャリティーコンサート &税金クイズwithタックス君

8月7日(日) ゆめたろうプラザ

第2回「チャリティーコンサート」&税金クイズwithタックス君は武豊町ゆめたろうプラザ 輝きホールで開催し約360名の方にお越しいただきました。今回は、知多半島の子どもたちが団員となっている「半田少年少女合唱団」と、東海市を拠点としているスチールパンバンド「pansonido (パンソニード)」をお迎えしました。

もちろん、半田法人会オリジナルキャラクター「タックス君」の登場する税金クイズもあり、出演者とお客様が一体となって楽しむことができました。フィナーレでは「風になりたい」を会場全体で歌い、心に残る1日を過ごすことができました。スタッフ一同達成感を感じるとともに、お越しいただきましたお客様に感謝致しました。ありがとうございました。



半田少年少女合唱団



pansonido(パンソニード)



税金クイズで、楽しく税金のあれこれを学びました



出演者が勢揃い



感謝を込めてお迎えしました (チャリティーコーナー)



会場が一体になってのフィナーレで「風になりたい」を合唱

ご報告

チャリティー結果

ご協力ありがとうございました



使用済み切手2キロ、ペットボトルのキャップ44キロ、33,505円を皆さんにご協力いただきました。切手とペットボトルキャップは、中部善意銀行に預託し、33,505円は半田市に寄贈させていただきました。ご協力ありがとうございました。

関 豊晃

豊和製陶株式会社 代表取締役

常滑市在住

青年部会役職：租税教育推進委員会・委員長

昨年度、租税教室推進委員会の副委員長で数か所学校を回らせていただき、貴重な経験をさせていただきました。

租税教室はいざやってみると非常におもしろく、子供たちに税金のしくみ、大切さをお伝えする中から、自身も改めて税に対する理解を深めたり、子供にどう伝えたらよいかを勉強させていただきました。今年度は同委員長をさせていただいていますので、昨年度以上に頑張っています。

また、租税教室での経験が肥やしとなり、仕事の上でもプレゼンテーション、お客様との接し方にプラスに働いています。他にも今年は小学校のPTA会長もさせてもらっていますが、租税教室で子供達の目線に立ってお話する経験から、



PTAの活動もスムーズで楽しくやらせてもらっています。まさに経験に勝る学びはないと実感しています。

今年度も昨年私が経験したようなことを青年部会の皆様に沢山していただき、色々な方面でプラスに働くことができるよう、委員長として年明けから本格的に始まる租税教室に力を入れていきますので、皆様のご協力、よろしくをお願いします。

清水 信浩

株式会社aiサービス 代表取締役

知多市在住

青年部会役職：特別事業委員会・委員長



主年部へは知人から声をかけてもらい入会しました。弊社は平成9年に個人事業で創業、平成19年に法人化し現在に至っています。一般住宅や公共施設のメンテナンス・修繕・リフォーム事業を主として営んでおります。

最近では、弊社のコンセプトでもある「もの作り」へ私の趣味的要素も交え、ハンドメイドブランド「Karifu」として、ガラスのアクセサリを製作、販売しています。日頃は事務仕事中心の女子社員と共に社内製作しておりますので、手づくりで形にしていく「もの作り」の醍醐味、楽しさを感じてもら

うきっかけとなり、また、産業祭りでの出店販売では、お客様の感想を直接お聞きすることができ、更に喜びを感じる機会となりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

仕事や外部の役職等で家に居る時間が少なく、家族サービスとしては、海が近いので息子と釣りに行ったり、友達家族と庭でバーベキュー、娘の誕生日の買い物に付き合うのが精一杯ですね。空中都市マチュピチュなどへ、のんびり旅行にでも行きたいと思いますが、長期旅行はまだまだ夢ですね。



ai産業祭り



PHOTO REPORT

8月~11月



税務署長講演会
9月21日(半田市市民交流センター)
講師：神野啓二氏(半田税務署長)
演題：「税務署長から見た、今」



企業と経営者を守る生命保険・損害保険勉強会
8月25日(東海市市民活動センター)
協力保険会社3社による説明

青年部会



税関見学会
8月10日(中部国際空港)
5市5町の小学5・6年生38名が参加
税関の仕事、麻薬探知犬実演を体験



新入会員オリエンテーション
9月28日(半田市福祉文化会館)
講師：大山 徹氏(半田税務署法人課税第一統括官)
演題：「統括官の独り言」



租税教育講習会
9月2日(半田市市民交流センター)
講師経験者による実演
租税教育担当官によるアドバイス

経理担当者企業視察研修会

9月13日 (京セラ他)



京セラ(株)視察
京セラファインセラミック館見学

講師：柳 務氏
(名古屋第二赤十字病院名誉院長
認知症介護研究・研修大府センター長)
演題：「認知症の理解とその支援」



11月30日 (半田市市民交流センター)

ライフプランセミナー

調査部会

講師：中川吉之氏
(名古屋国税局調査部長)
演題：「国際課税をめぐる国際的な
取組と我が国の対応」



調査部所管法人部会合同講演会・税制研修会
昭和・熱田・中川・半田
10月24日(熱田神宮会館)



優良企業視察研修会
9月1日(味の素(株)東海事業所他)



研修
講師：北野有香里氏(三井住友海上火災保険
(株)愛知中央支店金融法人課長)
演題：「役割イノベーション
～女性の働き方改革～」

女性部会

税務研修会 9月8日(マルハリゾート)

講師：神野啓二氏 (半田税務署長)
演題：「税務署長から見た、今」



支部行事



南知多支部



美浜支部

美浜・南知多支部／合同視察研修 9月27日 (美濃うだつの上がる街並み散策)
ガイドさんによる歴史案内



阿久比支部／税務研修会
9月9日 (阿久比町商会館)
講師：多田藤兵衛氏
(税理士・元熱田税務署長)
演題：「ふるさと納税の仕組みと
上手な相続の仕方」



知多支部／知多産業まつり
10月23日 (知多市役所周辺)



阿久比・東浦支部／合同視察研修
10月2日～3日 (金沢)
ヤマト醤油味噌 (麹蔵見学)



常滑支部／視察研修
9月21日 (大阪／大阪企業家ミュージアム
大同生命大阪本社)



半田第2支部／視察研修
11月11日
(京都・雪印メグミルク京都工場)



半田第3支部／視察研修
11月9日 (滋賀・UCC上島珈琲滋賀工場)



半田第3支部／社会貢献事業
「ツカサ工業探検ツアー」
10月25日 (ツカサ工業(株))

AIG JAPAN70周年記念式典

9月26日(名鉄グランドホテル)



主催者挨拶／見瀬清次氏
(AIJ損害保険(株)専務執行役員兼CDO)



武豊支部／視察研修
11月25日 (静岡・(株)明治東海工場)



半田第1支部／視察研修
11月16日 (富山・ますのすし本舗他)

平成28年度

合同納税表彰式

11月15日 半田市福祉文化会館



半田税務署長表彰

伊藤 譲一(理事 名星ダンボール(株) 半田市)
 水野 哲也(理事 (株)タクタ 知多市)
 永田 勝彦(理事 東洋織布(株) 武豊町)



半田税務推進協議会長表彰

早川太佳子(常任理事 早川水道(株) 阿久比町)
 渡邊 茂央(理事 (株)平和堂 常滑市)
 坂本 拓也(常任理事 サカモト乳販(株) 東海市)

半田法人会からは上記の方が表彰されました(敬称略・順不同)

新入会員の紹介

支部	事業所	所在地	業種
大 府	(株)ルーエスト (特非)わかち・つむぎあい	大府市横根町箕手41-161 大府市梶田町2-123	不動産管理 NPO
東 海	(株)デリカサポート (株)ライトウェイスタッフ (株)愛誠商事 (株)RETICE (有)加藤土木 ヤマダインフラシステム(株) グローバル技研(株) (株)ライフリノベーション (有)大和 チタジュウ建材(株)	東海市高横須賀町浜田7-2 東海市加木屋町北鹿持16-37 東海市加木屋町順見3-1 東海市名和町五番割68-7 東海市荒尾町恵毛6-2 東海市名和町石塚12-5 東海市荒尾町中切24 東海市富木島町池下10-3 東海市加木屋町中井道122-3 東海市加木屋町松の内87	卸売 人材派遣 解体 機械器具設置工事 建設 建設 建設 不動産 飲食 卸売
知 多	(司)鈴木事務所 知多事務所 (株)タナテック (株)アイカン (同)井上屋 (医)森緑会 小森歯科医院	知多市新知台2-4-23 知多市梅が丘1-293-3 知多市にしの台2-2401-7 知多市新知西町9-12 知多市新知樋之口71-1	司法書士 建設 製造 農産物検査機関・米穀酒類全般販売 歯科
常 滑	(同)さくらコーポレーション (株)Kasumi (同)LIFE LABO	常滑市錦町3-30-1 常滑市保示町4-53-101 常滑市飛香台1-15-10	人材派遣 不動産管理 介護
武 豊	(株)横田物産 (株)サンテック 山本建設(株) (株)なしの木動物病院 (株)ナオ・インターナショナル	知多郡武豊町楠5-16 知多郡武豊町廻間46-1 知多郡武豊町多賀4-22 知多郡武豊町梨子ノ木1-96-1 知多郡武豊町豊成1-155-1	卸売 塗装工事 建設 動物医療 請負
美 浜	(株)ほほえみ	知多郡美浜町河和台1-65	葬祭
南知多	(株)太田鉄工 大漁園(株) (株)NAKAMURAYA (株)よろばん	知多郡南知多町豊浜中村90 知多郡南知多町大井間哉24-39 知多郡南知多町豊浜長命寺44-15 知多郡南知多町豊浜豊浦1-13	鉄工 飲食 内装仕上工事、小売 サービス



社会貢献事業「祭・de・TAX」作品展

半田法人会では、

毎年11月11日～17日の「税を考える週間」にあわせて「祭・de・TAX」作品展を行なっております。夏休み中に、小学生はぬりえ、中学生は短歌を募集し、9月には画家の長田 昇先生を中心とした選考委員により各賞を決定します。

11月13日、あいち健康プラザで作品展（入賞・入選作品ぬりえ約1000点、短歌42点）と入賞者表彰式を開催し、表彰式の後「税金クイズ」も行い大変盛り上がりしました。



作品選考会(9月23日)



安川会長(左)からぬりえコンテスト最優秀賞の大西梨央さんと最優秀賞受賞校の武豊小学校教頭先生。



神野半田税務署署長から(左)から短歌最優秀賞の表彰状を受ける小菅悠希さんと、最優秀賞受賞校の東部中学校校長先生。

あいち健康プラザにて作品展



新入会員の紹介

平成28.7.26～28.12.7・届出順

支部	事業所	所在地	業種
半田1	(宗)成石神社	半田市宮本町4-106-8	宗教法人
	(同)タウンデザイン	半田市有楽町5-216-3	不動産管理
	(株)クリアコスメティクス	半田市北ニッ坂町1-12-8	小売
	(有)A I	知多郡武豊町エケ屋敷77-24	卸売
	(有)アネックスピアファイブ	半田市青山2-26-7	不動産
	セントラル開発(有)	半田市青山2-26-7	旅館
	三栄観光(有)	半田市青山2-26-7	旅館
	新セントラル開発(株)	半田市青山2-26-7	不動産
	第一興産(有)	半田市青山2-26-7	景品 卸
	中京観光(有)	半田市青山2-26-7	不動産
	中部観光(有)	半田市青山2-26-7	旅館
	富士観光(株)	半田市青山2-26-7	遊技
	(株)穂	半田市板山町9-118-7	介護
(宗)成岩神社	半田市有楽町1-13	宗教法人	
半田2	(株)トロワ・アバンセ	半田市広小路町155-3	不動産賃貸及び運営
	(株)The Greenloft	半田市天王町1-30	学習支援
半田3	(有)衣浦鋳金工業所	半田市中午町86	製造
	(株)ベルク	半田市古浜町79-1	製造
	(株)正栄建設	半田市美原町1-250-2	建設
	(株)川田自動車	半田市川田町204-4	自動車・修理販売
	(株)辻建	半田市向山町3-115-2	土木
	藤原電気工事(株)	半田市大伝根町1-1-11	電気工事
	(株)愛知創建	半田市横松上町64	建設
(有)エヌ アール エス	半田市平地町3-42	不動産管理	
半田4	(株)アシスト	半田市州の崎町2-155	建設
	平和土地建物(株)	半田市州の崎町2-155	不動産
阿久比	(株)桜や	知多郡阿久比町椋岡道上2-1	飲食
	(株)鉄運社	知多郡阿久比町矢高西の台33	販売
	(株)ファーストマテリアル	知多郡阿久比町植大大野崎18-4	建材商社

株式会社丸又商店

木桶を使ったこだわりの伝統製法



代表取締役 出口 智康

創業／文政12年 設立／大正13年
 事業内容／たまり・味噌醸造
 所在地／知多郡武豊町里中152
 TEL.0569-73-0006 FAX.0569-73-3917
<http://info@marumata.com>



文政12年（1829）出口家4代目又右工門が現在地にて創業。1924年合資会社設立。67年に亡き父・幸一が7代目代表に就任。2002年私が8代目代表に就任、11年には合資会社から株式会社組織変更し現在に至っています。

仕込み蔵には仕込み用の杉桶70本が並び、木桶による造りを頑なに守り、昔ながらの職人による手造りで溜を造っています。「造りも販売も誠実に」をモットーに儲けすぎず、偽りのない誠実な商品造りを心がけています。13年後には創業200年を迎えます。商売を続けることができたのは、価値ある商品を作り続け、それを認めてくれたお客様がいたからです。

近年は、国内はもちろん海外からも高い評価をいただいているオーガニックたまり（国内・海外の有機認定取得）を主に、最近注目されているグルテンフリー商品（たまりしょうゆ、ぼん酢など）も取り揃えオンラインショップで販売しています。

建物や仕込み蔵や木桶など如何に維持管理、継続していくかが課題ですが、今後も伝統の味を守り続けていきたいと思っています。

三輝工業株式会社

信頼こそ資産



代表取締役 岡戸 計良

創業・設立／昭和35年
 事業内容／プラスチック製品の製造及び組立
 所在地／知多郡東浦町緒川宮戸48
 TEL.0562-83-4187 FAX.0562-84-1108

昭和35年、まだ樹脂成形を手がける企業が少なかった時代に、三輝工業は誕生しました。その後、昭和46年頃のモーターゼーションが全盛期を迎えた時期から、自動車部品の射出成形を手がけるようになりました。現在では、主として自動車の内装品システムサプライヤーに製品を供給しています。多種多様な自動車部品の中で、私たちが手がける製品の素材や用途、大きさは実に多彩です。

国内全自動車メーカーの車に携わった実績を持つ当社では、一旦お任せいただければ、豊富なノウハウの蓄積を活かして確かな品質の製品を創り出すことが可能です。打ち合わせから納品までの間、取引先の負担をできる限り軽減し、大きな信頼をいただいています。

誠心誠意、取引先の要望にお応えすることで培ってきたこの信頼こそ、当社の資産です。これからもそのことを忘れず、安心して任せられる存在を目指し、さらに高品質なモノづくりに取り組んでいく所存です。社員一人ひとりが社会貢献の自負を持ち、経営基本方針の「事上錬磨」を続ける人間集団を目指します。



ペット

合資会社勿驚社（半田市）

代表社員 榊原 晃



特別なことではありませんが、生き物を相手にすることが好きです。犬2匹、亀3匹、金魚など飼っていますが、仕事などで疲れた気持ちを癒してくれます。たくさんさんのペットたちがいますが、買ったきたものは一匹もいません。いつの間にか居着いた野良猫や、子どもが縁日などですくってきた金魚なども、結構長生きしています。ブリーダーやペットショップで、純血でないため売り物にならない犬をもらってきたり、亀は父が近くの川から獲ってきたものです。

主に父と二人で面倒を見ていま

す。何しろたくさん飼っているの
で、世話は大変なこともあります
が、ペットは日常生活の重要な部
分を占めており、ペットを通して
て、生活に癒しの時間が生まれて
います。

個人的には全くの無趣味で、ゴ
ルフも最近になって始めたばかり
です。お酒も付き合いや同年の友
人たちと近所でたまに飲む程度で
す。ただ、毎月1回は仕事、同
年、消防、山車祭りなど様々な関
係で旅行に出かけています。人と
の出会いや、交流は人の輪が広が
っていくので良いですね。

今、両親の為に事務所兼住宅を

新築中で、5月頃には完成予定で
す。公私とも忙しい毎日を送って
いますが、今が一番充実していて
良い時のような気がしています。



スキューバーダイビング 骨董

株式会社豆千待月（南知多町）

代表取締役 鈴木邦弘



スキューバダイビングは3年ぐ
らい前から始めたのですが、きつ
かけは海外での体験ダイビングで
した。沖縄の宮古島で3泊4日の
講習でオープンウォーターダイバー
のライセンスを取得しました。
以来、年に5、6回は潜りに行っ
ています。仕事柄長期では行けな
いので、2泊3日の予定で出かけ
ています。セントレアから2時間
余りで行ける沖縄で、何もかも忘
れて非日常の世界を楽しんでいま
す。海中では写真を撮るのが難し
く、あまり良い写真が撮れないの
で残念です。特に魚は泳いでいる
ので難しいですね。アフターダイ

ビングも、泡盛を飲みながら大い
に楽しんでいきます。むしろダイビ
ングよりも長いくらいですね。
また、古いものが好きで骨董や
古道具も収集しています。主に日
本のものをイメージして買うこと
が多く、ホテルに飾ったりしてい
ます。変わったものでは以前買った
ロンドンタクシーでしょうか。新
しいところではインドの三輪車で
ロビーに飾ってあります。最初は
通勤用にしようと思ったのです
が、音がうるさく断念しました。
仕事終わりに焼酎を飲みながら
ネットで買うので衝動買いも多い
ですね。買ってそのまま物置にお



いてあるものもありますが、ネッ
トショッピングも楽しみのひとつ
です。



丸一酒造株式会社



冠勲

純米大吟醸ほしはずみ夢吟香



金賞大吟醸ほしはずみ



知多郡阿久比町植大西廻間11
TEL.0569-48-0003



阿久比米と蜃の里として知られる阿久比町に酒蔵を構える丸一酒造は大正6年創業の蔵元です。代々小さいながらも一生懸命酒造りに励んできました。

阿久比町は古くから米の産地として知られ、現在も阿久比米の美味しさは高く評価されています。また蜃の里と言われるように、豊富で清らかな地下水に恵まれ、豊かな自然が残っています。良い水は酒造りには欠かせないものです。

良質米と名水を使い、芳醇でのごしがり良く、スッキリとした味わいの酒造りをしてきました。昔ながらの酒蔵で工程の細部に至るまで、杜氏・蔵人の手仕事によって酒造りが行われています。酒名の「冠勲」は晩酌酒にぴったりで、ほど良い旨味と後味のスッキリとした辛口本醸造酒で、冠や勲章を与えられるような立派な酒になるようにとの願いを込めて付けられた名前です。

「大吟醸ほしはずみ」は全国新酒鑑評会で8年連続金賞を受賞しています。地元・阿久比産の酒米・夢吟香で造られた「純米大吟醸ほしはずみ夢吟香」は華やかな吟醸香があり、米の旨味とキレの良い後味が特長です。若き杜氏が蔵を守り、新たな酒造りに挑んでいます。

旅

「諏訪への旅」

株式会社衣浦電機製作所
代表取締役 竹内稔幸(半田市)



ここ10年毎年諏訪地方へ2〜4回行っていきます。そのきっかけは、12年前、元旦の日本経済新聞に、セイコーエプソン草間三郎元社長の記事があり、その中に子供の頃、亀崎潮干祭の話で、草間さんが亀崎出身であることに驚き、半田での2回の講演の後、8月15日の諏訪湖の花火のご招待を受け、以来一昨年セイコーエプソンを退社されるまで、最初は妻と、その後は当法人会の副会長で半田高校同級の(草間さんも半高OB)牧野君と一緒に行っていきます。

昨年からは、日本酒の「真澄」の宮坂酒造の席で花火を見ています。宮坂社長ご夫妻とは花火のご縁で知り合い、花火の前にご自宅でBBQ、勿論お酒は飲み放題、花火と共に楽しみの一つです。

昨年は亀崎潮干祭の田中組神楽車が諏訪市博物館に里帰りをして、約1ヶ月間展示されました。この山車の彫刻をしたのが諏訪の立川常蔵昌敬(天保8年作)。その昌敬と師匠立川和四郎富昌を半田へ呼んだのが、私の祖先三代目成田新左衛門、不思議な縁です。

先日(10月15日)、草間さんが理事長をしてみえる諏訪圏工業メッセに行ってきました。諏訪への旅もまだしばらく続きそうです。



★(左から)牧野副会長、草間理事長、私、小坂常務理事★

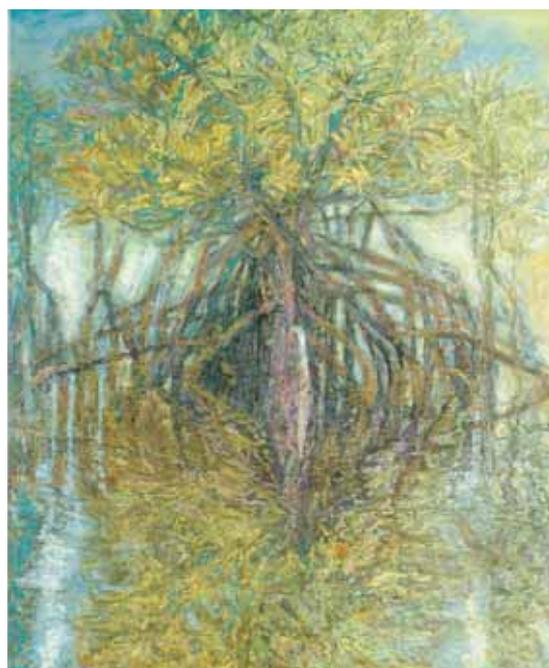
日本画家 **野村 正二**



のびろろ じやうじ
1962年 愛知県生まれ
2013年 京展第80回記念展京展賞
日展会友、農鳥社所属
東海市在住



「南を想う」



「干潟の樹」 大東小学校蔵



「島の樹」



「汽水に映える」



「遙か」



「汽水・南」

ミツカンの酢づくりの歴史や、食文化の魅力にふれ、
楽しみ学べる体験型博物館です。



MIZKAN MUSEUM



愛知県半田市
中村町2-6
<http://www.mizkan.co.jp/mim/>



平成29年1月1日発行 通巻271号 (1月1日 5月1日 9月1日 発行)
発行/一般社団法人半田法人会 〒475-8555 半田市出口町1-45-11 TEL.0569-22-1251